

Pick UP!

チケット好評発売中!

なかのZEROクラシックシリーズ2018 Vol.3

1月20日に開催される「熊本マリ&溝口肇 音楽で世界を旅するコンサート」公演に向けて、お二人にお話を伺いました!

熊本マリ & 溝口肇

音楽で世界を旅する

コンサート

1月20日(日) 大ホール

14:00 開演 (13:30 開場)

全席指定 3,600円(会員3,400円) ~旅するチェロは

*未就学児入場不可

ピアノの翼にのって~

●音楽家になろうと思ったきっかけはなんですか?

熊本マリ (以下:熊本) 中学2年生の時、ピアニストになると決めました。スペインのマドリッドで、生の音楽の素晴らしさを体験し、今度は自分が舞台上立って人々を感動させたいと思いました。

溝口肇 (以下:溝口) 単純に音楽が好きだったことが、すべてです。東京藝大在学中からいろいろなジャンルの仕事をしましたが、ステージの中央に立ちたいという気持ちが強く、単なる演奏家ではなく自ら作曲、演奏をするというスタイルを模索し築き上げました。

●今回は世界の名曲を演奏されるということですがお二人の思い出の場所がありますか?

熊本: やっぱり、ティーン頃の頃を過ごしたスペインは私の第二の故郷です。子どもの頃に遊んだ街角や、吸い込んだ空気、見上げた青空が音楽の中に感じられます。

溝口: 仕事、プライベートと数多くの旅をしています。仕事では、普通は行きづらい場所を訪ねることが多く、印象的な経験も色々してきました。マルタ島の大型堂、万里の長城、ドナウ川など、多くの特殊な場所でもチェロを演奏しました。

●共演されて、お互いにどんな印象を持たれましたか?

熊本: 溝口さんは「クール」という印象でしたが、一緒に演奏してみると、とても楽しくたくさんお話をするラテン系タイプの男性だと思います。その音楽はとても優しく、穏やかで、のんびりとしていて…。作曲家として美しいメロディーを創り、そして演奏もされるので、私を包み込んでくださる感じがします。

溝口: マリさんはおしゃべりがとても好きようで、普段から楽しい会話で周りを楽しませています。それは音楽にも表れていて、聴いているだけで幸せになる彼女のホスピタリティ溢れる「音」は宝物です。

●公演の聴きどころを教えてください。

熊本: 旅は人生を豊かにしてくれます。今回はいろいろな国の音楽を演奏します。ソロピアノ、ソロチェロ、またデュオも楽しんでいただけますね。クラシックから映画音楽までさまざまなジャンルの曲を、二人のおしゃべりをまじえながら演奏いたしますので、初めての方も音楽の良さを、ぜひ、中野で感じていただきたいと思います。

溝口: 旅をしていなければ、私の音楽は生まれていないと思います。ひとつひとつの小さな思い出が物語となり、後に音となります。それは作曲、演奏、全てにつながっていきます。偉大な作曲家達も同じであつたろう想いを、私達二人でひとつにしていきたいと思っています。

●ご来場の皆様へメッセージをお願いします。

熊本: 1月はまだ寒いと思いますが、みなさまには音楽で心をヒートアップしていただきたいですね。チェロは、人の声にとっても近い音色を持っています。とても自然に親しめる楽器だと思います。なにより私が大好きな弦楽器です。みなさまにお会いできることに、今から心がワクワクしています。

溝口: みなさまにお会いできることを、心より楽しみにしております。是非、私達の音楽を楽しんでください。

— みなさまのお越しをおまちしております!!



©Shimokoshi Haruki
衣装提供: ヒロココシノ